

令和7年度 課の運営方針書

建設部 河川港湾課

1 課の運営方針

【課の使命】

準用河川、排水路などの改修整備と予防保全的な維持管理を推進し、防災と減災に向けて取組を進め、市民の安心安全の確保を図ります。
徳山下松港の施設整備・拡充を積極的に推進し、国際拠点港湾として国際競争力のある物流基盤の充実と、防災機能の向上、交流拠点としての形成を目指します。

【課の目標】

- ① 河川氾濫対策
準用河川・普通河川の工事、浚渫工事によって、流域住民の安心・安全の確保を図ります。
- ② 排水路氾濫対策
排水施設の適切な保守管理、豪雨高潮時の緊急対応、排水路の工事、浚渫工事によって、地域住民の安心・安全の確保を図ります。
- ③ 砂防・がけ崩れ対策
土砂災害防止事業の実施によって、土砂災害から対象地区内住民の安心・安全の確保を図ります。
- ④ 災害復旧対策
災害発生時に、迅速且つ早期の復旧対応によって、市民の安心・安全の確保を図ります。
- ⑤ 港湾整備県事業への対応
山口県が実施する徳山下松港（徳山港区・新南陽港区）の港湾整備事業に係る事業費の一部を負担し、港湾整備の促進を図ります。

【行政経営への取組み】

河川改良や河川浚渫を推進するために、充当率が高く交付税措置がある起債を活用することで、効率的な財源の確保に努めます。

2 担当（係）の使命（果たす役割）

- （整備担当） 準用河川や排水路及び港湾施設の整備と維持管理を行います。また、急傾斜地崩壊対策事業など土砂災害防止対策の促進を図ります。
- （管理担当） 準用河川・法定外公共物の財産管理を行います。また、河川事業に資する財源等の適正管理に努め、公正な歳入・歳出事務を行います。

3 課の経営資源

(1) 課の体制

職員数	10 人	うち	正職員	10 人	・	会計年度 任用職員	0 人	人件費	正職員	72,700 千円	会計年度 任用職員	千円
-----	------	----	-----	------	---	--------------	-----	-----	-----	-----------	--------------	----

※R5職員平均給与（ 7,270 千円）ベース

※予算計上額

(2) 事業規模

歳入予算額	1,024,634 千円	歳出予算額	1,331,964 千円	（正職員人件費を除く）	担当予算事業数	19 事業
-------	--------------	-------	--------------	-------------	---------	-------

4 課の中期目標（優先順） 第3次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画に掲げられた基本施策を実現するための推進施策

目標	推進施策	実現したい成果（最終目標）
1	5 防災・安全 1 災害に強いまちづくりの推進 2 河川等の適切な管理と施設改修・整備の推進	河川・排水路の計画的整備及び予防保全的な維持管理を行うことにより、浸水等被害を防止・軽減し、市民の安心安全を確保します。また、県河川管理者と連携して重点的河川改修を促進します。
2	1 産業 1 商工業の振興 2 産業基盤の強化	国際拠点港湾「徳山下松港」の国際競争力強化を図るため、岸壁の大水深化整備や航路整備などの国際物流ターミナル整備事業や、港湾基盤の強化整備による臨海部用地の確保、ふ頭の拡充・整備の推進について要望します。